

3. 人の行為と情報

～行為における情報の必要性～

- ◆ 3-1行為
- ◆ 3-2意志
- ◆ 3-3意図
- ◆ 3-4企図
- ◆ 3-5意思決定
- ◆ 3-6行動
- ◆ 3-7人の行為と、データと情報と知識
- ◆ 3-8行為と情報技術
- ◆ 3-9まとめ

3-1 行為

- ◆ 行為は_____のために行われる
- ◆ 未だ己のものとなっていない、己の
的を実現すること
- ◆ 人の行為
は、____、____、
____、____からなる
- ◆ 情報は行為を成すことと密接な関係を持つ

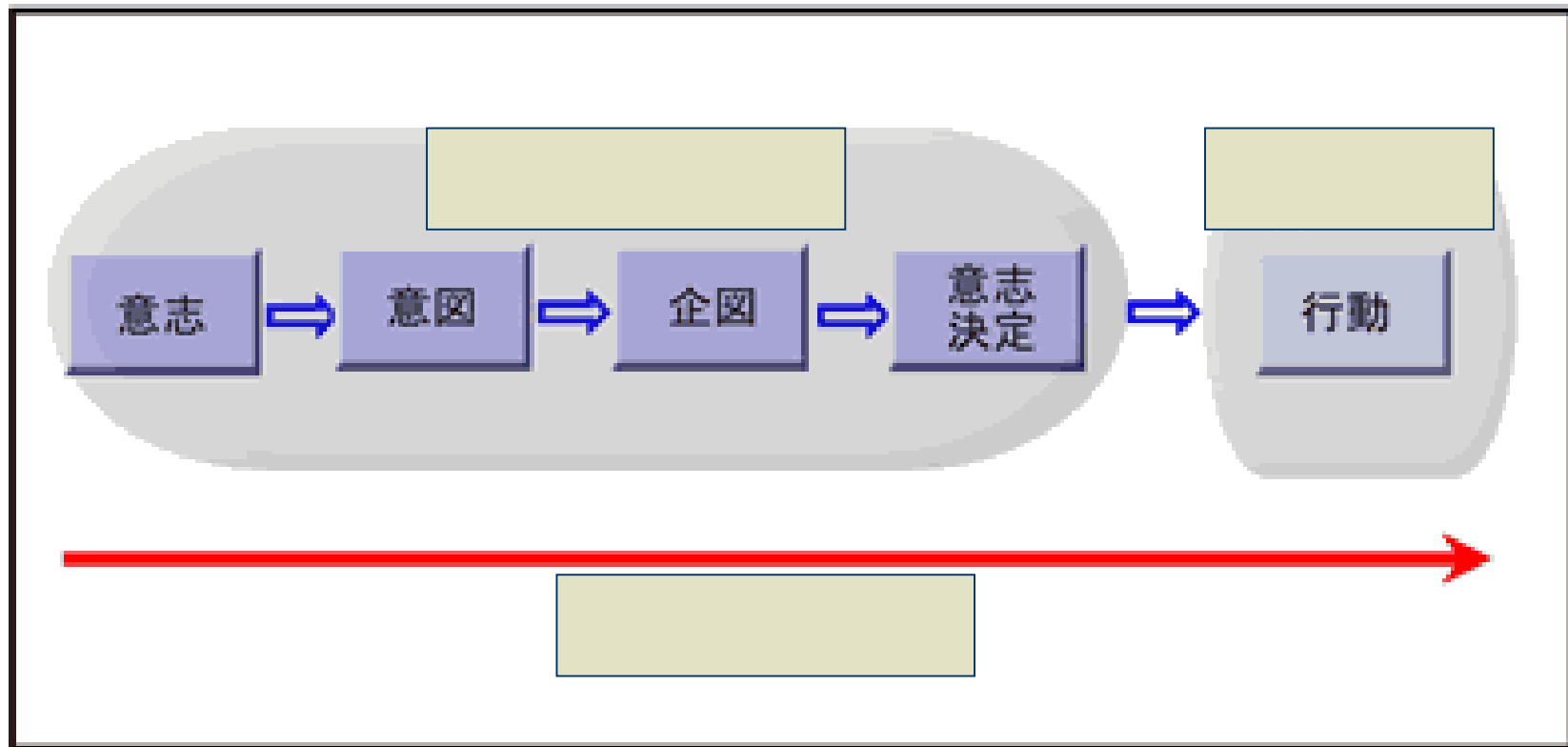
2008/10/21,28

人の行為

- ◆ 意志
 - 行為の_____
- ◆ 意図
 - 意志に基づいた_____や_____
- ◆ 企図
 - 意図を_____
- ◆ 意思決定
 - 企図を実行に移すか否かの決断
- ◆ 行動
 - 意思決定に基づいた行動

2008/10/21,28

行為の過程



2008/10/21,28

行為と行為

- ◆ 行為
 - 他人から認識されない
 - 個人にとっては行為の大半は意志的行為
- ◆ 行為
 - 他人から認識される
 - 行為の最後の段階だけが他人から認識される

2008/10/21,28

行為と情報

- ◆ 行為の過程
 - 意志-意図-企図-意思決定-行動
- ◆ 情報（知識、情報、データ）
 - 行為の全ての過程に情報は関連する
 - 行為は、未だ己のものとなっていない、己の目的を実現すること（自己実現）
 - _____ のために情報が果たす役割は大きい

2008/10/21,28

3-2意志

- ◆ 行為の最初に位置する
- ◆ 行為主体における行為の_____
- 成し遂げようとする心そのもの
- ある目的を実現するために自発的で意識的な行動を生起させる_____ (スーパー大辞典)
- _____ 価値評価の原因ともなる。反射的・本能的な行動とは区別される (スーパー大辞典)

2008/10/21,28

意志

- ◆ 自己実現の基本となるもの
 - 自己以外の_____
 - 自分自身がしたいあるいは欲しいと思う内容そのもの
- ◆ 心や欲求そのものであっても、その形成には知識・情報・データが必要
 - 強い意志は人の_____によって生起する
 - 自己の意志を創るのに特に重要なのは知識

2008/10/21,28

自由意志に基づく選択と情報

- ◆ 行為は行為者自身の_____のみに依存する
 - 行為者の目的を実現するための選択そのものが自由(非決定的)である
- ◆ 個人が自らの意志で行為を行なうためには自由な選択が前提となる
 - 選択が自由であればあるほど、選択をするための_____が重要となる

2008/10/21,28

3-3意図

- ◆ 意志に基づいて _____

- ◆ 意志を実現するため _____ を
設定を行う段階
 - 漠然とした目的の設定だけでは意志の達成は困難
 - 目的の到達程度を示す目標の設定も重要
- ◆ 意図の段階でできる限り目的と目標を明確にすることが重要

2008/10/21,28

- ◆ 意図の_____が不十分なまま行為を押し進めると、設定したはずの目的に、行為の途中で_____を持つことになる
- ◆ 目的を持たないあるいは目標がうまく設定できないのは、_____が良く整理されていないことによる

2008/10/21,28

3-4 企図

- ◆ 意図を実現するための _____

- ◆ 意図に基づいた目的と目標を達成するためにいくつかの実現可能な _____
_____ を組み立てる段階
- ◆ 意思決定における _____ を
準備する段階

2008/10/21,28

問題 1

- ◆ Q1人の行為は、意志→ → →
決定→行動よりなる。に入る言葉を選択しなさい
1 意図 2 企図 3 意志 4 意思 5 企画
- ◆ Q2に入る言葉を選択しなさい
1 意図 2 企図 3 意志 4 意思 5 企画
- ◆ Q3 意志とは行為主体における行為の発動
で、成し遂げようとする そのものである。に入る言葉を選択しなさい。
1 拠点 2 始点 3 原点 4 根拠 5 過程

- ◆ Q4 Eに入る言葉を選択しなさい。
1意思 2意欲 3心 4目的 5行為
- ◆ Q5意図は意志にもとずいてしようとしているFや考えている事柄である。Fに入る語を選択しなさい。
1手段 2目的 3事柄 4思い 5行為

3-5意思決定

- ◆ 意志決定と意思決定
 - 意思決定が_____にあたる
- ◆ 意思 mind (intention)
 - _____ 本心、考え
- ◆ 意志will
 - 目的を実現させるための自発的、意識的な行動を生起させる内的意欲。道徳的価値評価の原因となる

2008/10/21,28

- ◆ 企図で準備した実現可能な計画や企画を絞り込む段階
- ◆ _____から一つを選択する段階
- ◆ 意志に基づいて最終的に実行する手段を決定し、行動に移すか否かを決断する段階
- ◆ _____意思決定もある
- ◆ 意図の目的や目標が判断基準となる
 - 経営における意思決定、統計的意思決定理論、心理学アプローチなど多くの考え方・手法がある
 - 意志の再確認や、目的・目標に基づく判断基準の設定が決断手法より重要

2008/10/21

3-6行動

- ◆ 行為の最終段階
- ◆ _____により行為が完了する
 - 意志的行為(意志、意図、企図、意志決定)と区別される
- ◆ 行為の中で他人から初めて唯一認識される
- ◆ 刺激に無意識に反応する動物的行動は、意志的行為を伴わないため行為ではない

2008/10/21,28

行動と責任

- ◆ 行動により_____に行為が_____される
- ◆ 行動は身体的行為であり、対外的に意志的行為と大きな違いが生じる
- ◆ 他人との関係が生じることから行動の結果について_____が問われる
- ◆ _____責任
- ◆ _____責任
- ◆ (参考文献)
 - 岡部 勉: 行為と価値の哲学、九州大学出版会、1995
 - 有福 孝岳: 行為の哲学、状況出版、1997

2008/10/21, 28

3-7人の行為と、データと情報と知識

1) 意志と知識

- ◆ 個別のデータや情報
 - 意志を持つきっかけとなる
- ◆ 知識
 - きっかけを意志に結びつける
 - データや情報を意志に結び付けるには個人の知識(構造)が関与する
- ◆ 意志の形成には_____が最も大きな影響を持つ

2008/10/21,28

意志形成と外部からの影響

- ◆ 意志は自己以外の何者によっても妨害されない
- ◆ 反面、_____を受けやすい
 - 他人の意見や行動
 - マスコミの情報など
- ◆ 意志形成に外部からの影響を受けやすい状況
 - 自己の意志がない
 - 知識が乏しい
 - 自分で意思決定できない(自信が持てない)

2008/10/21,28

2) 意図とデータ

- ◆ 目的あるいは目標の設定段階
 - 知識と知識をおぎなう情報が必要
 - 特に_____でも新しいデータが必要
 - データを情報に変える知識が要求される
- ◆ 目的や目標の変化
 - 同じ意志に基づいても、_____が異なれば目的や目標が変わる
 - 同じ意志に基づいても、使用する最新の____や____が異なれば目的や目標が変わる

2008/10/21,28

3) 企図と情報

- ◆ 情報を収集し、得られた情報から実行可能ないくつかの手段を選定する
- ◆ 情報をできる限り多く収集する
 - 実行可能な手段の_____が増える
 - 的確な意志決定が可能になる
 - その結果、目的目標に到達できる可能性が高くなる
- ◆ _____が最も重要性な段階
 - 既に持っている知識で処理可能な、新しいデータと情報を収集する

2008/10/21,28

4) 意思決定と情報

- ◆ 情報収集で得られた複数の選択肢の中から、実行する手段を決定する
- ◆ 実行内容を決定するには多面的に判断する必要があることから_____の情報を総合的に使用する
 - ①自己の知識報
 - ②企図に基づいて収集した情報
 - ③判断のために加工した情報

2008/10/21,28

意思決定と評価基準

◆ 評価基準

- 意図の段階で設定した目的と目標が意志決定のための評価基準となる
- 明確な_____の設定が意思決定や行為に非常に重要なことが確認できる段階

◆ 行動を伴わない意思決定

- 失敗の確立が高いことが好ましくない場合
 - 行動すると目的・目標に遠くなる可能性が高い場合
 - 行動しなくても現状に満足できる場合
- 強い_____が無い場合

2008/10/21,28

情報の差と意思決定

- ◆ 収集した情報が多いほうが_____が増える
- ◆ 意志と目的、目標、情報量が同じでも、本人の知識が多いほうが多くの可能性を検討できる
- ◆ 意志と目的、目標、知識が同じでも、利用できるデータと情報が多い方が的確な意思決定が可能となる

2008/10/21,28

5) 行動と情報と責任

◆ 行動の修正

- 意思決定で想定した通りに行動を実行しても目的や目標を達成できることは殆どない
- 現実に対応した_____を加えながら行動する
- 現実に対応するため既に収集したデータ、情報を活用するが、新たな_____が必要になる場合が多い

◆ _____の強さ

- 行動を継続することに決定的な影響力を持つ

2008/10/21,28

行動と責任

- ◆ 行動の責任は自分でとらざるを得ない
- ◆ 法的責任の範囲
 - 法律の_____が必要
 - 例:食品の賞味期限の違法表示
- ◆ 道義的責任
 - 個人の_____依存する
 - 企業の道義的責任は大きくなっている
- ◆ 他人の意見は_____にしても他人の意見に安易に_____行為は避ける
- ◆ 行動の前の意志決定は必ず_____で行う

2008/10/21,28

行動と情報発信

- ◆ 行動は結果として_____を伴う
 - 行動はそれを受け止める相手にとっては情報を受信すること
- ◆ 行動の結果生じる情報には行為者の意志が含まれる
 - 行動は意志に基づく行為の結果である

2008/10/21,28

3-8行為と情報技術

- ◆ 意志の形成に利用できる技術
 - 知識の継続的な取得技術
 - E-learning: :継続的に自ら学ぶ
 - Web情報の利用
 - 図書館の利用
- ◆ 意図
 - 情報検索
 - 2次データの利用
- ◆ 企図
 - 情報検索・情報収集
 - メール

2008/10/21,28



◆ 意思決定

- 先行文献の検索
- ヒューマンネットワーク
- 情報の統計的处理
- 自らの意志に基づいた論理的判断を助ける手法や技術

◆ 行動

- Web情報の発信
-

2008/10/21,28

3-9まとめ

- ◆ 人の行為は、意志、意図、企図、意思決定、行動からなる
- ◆ 意志は自己実現の基本となるもので行為の発動根拠。意志の形成には知識が重要である。
- ◆ 意図の段階で設定する目的と目標が後の情報活動に重要となる。

2008/10/21,28

- ◆ 企図の段階では情報収集が重要
- ◆ 意思決定では、広範囲のデータ、情報、知識が使用されるが、知識がベースとなる
- ◆ 行動には責任がともなうので、法的責任、道義的責任に関する知識を身につける必要がある
- ◆ 行動は情報発信を伴う

2008/10/21,28

問題2

- ◆ Q1意図の整理が不十分なまま行為を押し進めると、設定したはずのAに行為の途中で疑問を持つことになる。Aに入る語を選択せよ
1行為 2企図 3意思 4意志 5目的
- ◆ Q2人の行為は意志的行為とB的行為からなる。Bに入る語を選択せよ
1身体 2意思 3受動 4能動 5選択
- ◆ Q3意思決定では意志に基づいて実行するCを決定し、Dに移すかを決断する。Cに入る語を選択せよ
1行為 2手段 3判断 4目的 5目標

Q4 Dに入る語を選択せよ

1行為 2行動 3判断 4修正 5分析

◆ Q5間違っているものを選択しなさい

- 1 行動により他人から初めて行為が認識される
- 2 行動は身体的行為である
- 3 行動の結果には責任が問われる
- 4 行動には道徳的責任が伴う
- 5 行動は意志的行為に含まれる

情報と知識（復習）

Brookes、1980

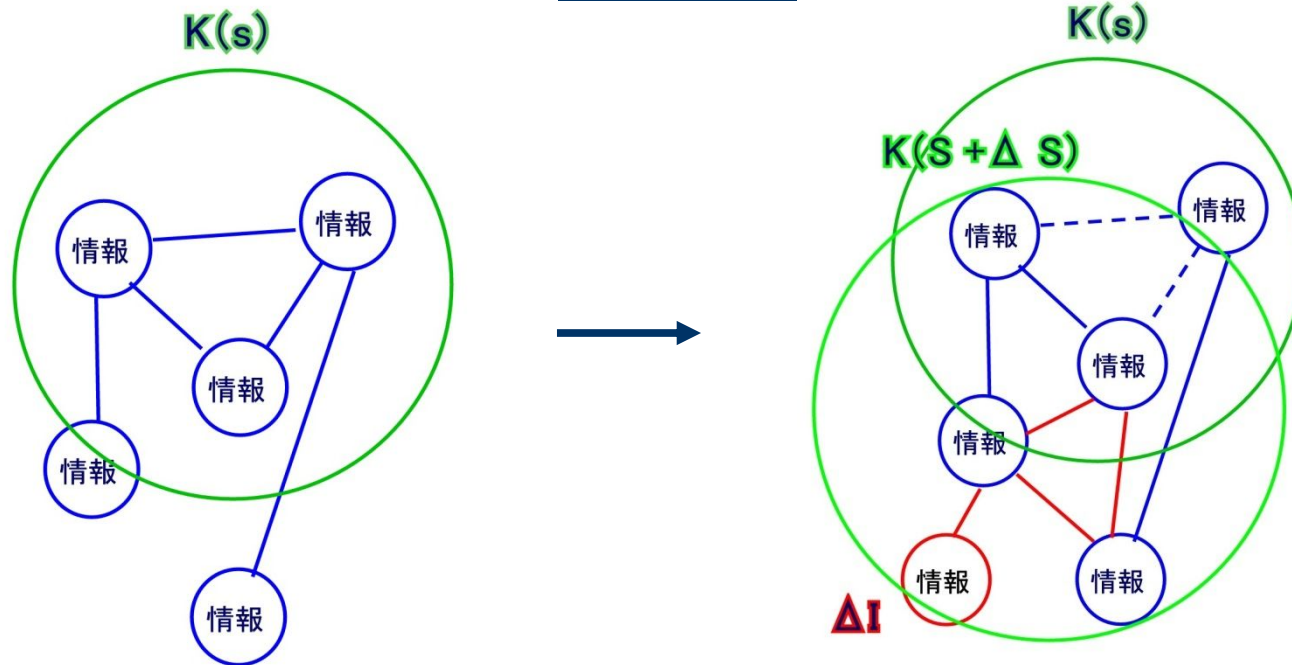
◆ $K(s) + \Delta I = K(S + \Delta S)$

- S:現在の知識
- K[S]:知識構造
- ΔI :情報
- ΔS :付加された知識
- K[S+ ΔS]:新しく修正された知識構造

◆ $K(S) + D = K(S) + \Delta S$

- S:現在の知識
 - K[S]:知識構造
 - D:データ
 - ΔS :付加された知識
- ◆ 情報は知識構造K(S)に構造の変化を与えるがデータは知識構造K(S)に変化を与えない
- ◆ データDが知識構造K(S)に加わっても知識構造K(S)に影響を及ぼすことはなく知識 ΔS が増加するのみである
- ◆ 知識がデータを情報に変えることができれば、知識構造が変化する

知識構造のイメージ(復習)



- ◆ Δi が追加される事により、個々の情報の関連性が変化し、知識が増えるとともに、知識構造(情報の相互関係)が変化